0206871HK8802

MITSUBISHI

三菱換気空清機 クリーン ロスナイ

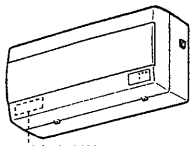
壁掛１パイプ取付ロスナイ

〈排湿用〉

形 名

VL-50PSAE2(-BE)

(湿度センサー付自動運転タイプ・壁スイッチ仕様)



形名表示位置

取扱説明書 お客さま用

もくじ

使うまえに
安全のために必ず守ること……表紙
お願い……2
特長……2
各部のなまえ……3
使いかた
運転のしかた……3~4
・感度調節のしかた……4
・「寒いとき運転」のしかた……4
こんなとき
お手入れのしかた……5~6
「故障かな?」と思ったら……7
アフターサービス……裏表紙
仕様……裏表紙

・正しく安全にお使いいただくためにこの説明書を必ずお読みください。
なお、ご使用の前に「安全のために必ず守ること」を確認して、正しく安全にお使いください。

・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに同梱の「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」とともに保管してください。

この製品は、よこ取付けとたて取付けの場合がありますが、よこ取付けを中心に説明しています。

お客さま自身では取付けないでください。(安全や機能の確保ができません)

安全のために必ず守ること

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

⚠警告	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの
⚠注意	誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

⚠警告

禁止	**可燃性ガスが漏れた場合はロスナイのスイッチを入・切しない** 電気接点の火花により爆発する原因。
分解禁止	**改造や工具を必要とする分解はしない** 火災・感電・けがの原因。
水ぬれ禁止	**製品を水につけたり、水をかけたりしない** 火災や感電の原因。
指示に従う	**交流100Vを使用する** 直流や交流200Vを使用すると感電の原因。 **お手入れの際は、必ず主電源スイッチを切る** 感電やけがの原因。 **異常時（こげ臭い等）は、運転を停止して分電盤ブレーカーを切る** 異常のまま運転を続けると故障や感電・火災等の原因。 **お買上げの販売店または「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」にご相談ください** **外気の取り入れ口は、燃焼ガス等の排気を吸い込まない位置にあるか確認する** 新鮮な空気が取り入れられず、室内が酸欠状態になる原因。

⚠注意

禁止	**ロスナイの風が直接あたるところに燃焼機器を置かない** 不完全燃焼による事故の原因。 **高温や直接炎があたったり、油煙の多い場所では使用しない** 火災の原因。
接触禁止	**運転中は、本体内部で羽根が回っているため、物を入れない** けがの原因。 **感度調節をするとき羽根に触わらない** けがの原因。
水場使用禁止	**浴室など湿気の多いところでは使用しない** 感電および故障の原因。
指示に従う	**お手入れの際は手袋を着用して行う** 着用しないとけがの原因。 **お手入れ後の部品の取付けは確実に行う** 落下によりけがの原因。 **長期間使用しないときは、必ず分電盤ブレーカーを切る** 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因。

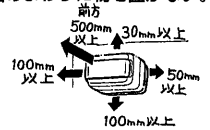
お願い

■ご使用の前に取付け状態をチェック表で確認してください。

チェック項目	チェック
・天井に取付けられていないか。	
・屋外には室外フードが取付けられているか。	

■使用時には次のことをしないでください。

製品のまわりに物を置かない。



風の吹出口・吸込口がふさがれたり、お手入れができなくなります。

スプレー（殺虫剤・整髪用・掃除用）を直接かけない。

パネルが変質、破損する原因になります。

可動パネルをふさがない

十分な換気ができません。

可動パネルを押したり、たたいたりしない

可動パネルが正常に動作しません。

外風が強いときはシャッターを閉める

外気温が低いときや、外風が強いときは、運転を停止してください。
運転停止後、自動的に閉じます。3ページ

次のような場合は、センサーが正常に感知しないことがあります。

・他の部屋で換気扇を回したとき
・扇風機や冷房機などの強い風を直接ロスナイに当てたとき
・風の強い日

通常の状態に戻ればセンサーは適切な動作をします。

特長

三菱換気空清機 クリーン ロスナイ とは

お部屋の汚れた空気を排出（＝排気）するとともに、きれいな外気を室内へ取り入れる（＝給気）換気扇です（＝同時給排気）。その際、外気を室温に近づけて給気します（＝熱交換換気）。

＊ロスナイはエアコンではありません。熱交換換気をする換気扇です。

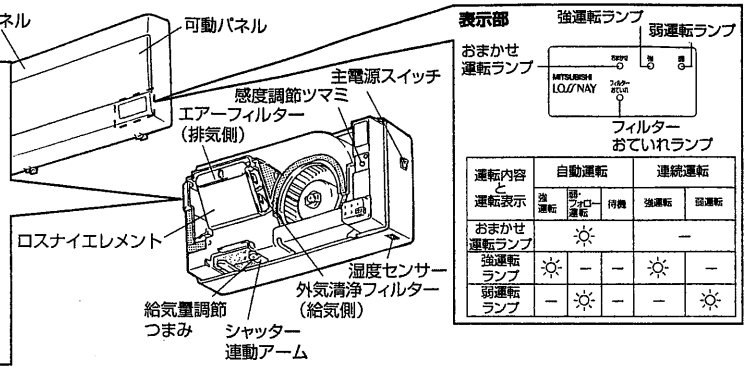
◆排気だけでなく給気も行うので、高気密住宅に適しています。
◆熱交換換気のため、排気専用換気扇に比べて冷暖房費を節約できます。
◆内蔵のフィルターにより、外気のチリ、花粉などを取り除いて室内に給気します。
◆室内にこもる湿気を排出し、結露やカビを抑制するので、寒冷地に向いています。(梅雨時の除湿には使えません。)

温度(寒さ)と使い方の関係

●寒いときには
外気温が低いときには、室内空気中の水分が結露して製品本体から水が滴下する場合がありますので、右表のように対処してください。

外気温の目安	−20℃以下	−20℃~−10℃	−10℃以上
製品の運転状態	運転を停止し、シャッターを閉める	「寒いとき運転」に切換える 4ページ	そのままご使用ください

各部のなまえ



エアーフィルターとは…
内部部品の目づまりを防止するためのフィルターです。

外気清浄フィルターとは…
外気に含まれる粉じん、砂じん、花粉など、10μm(0.01mm)以上の粒子を約80%(重量法)取り除いて、きれいな空気を室内へ取り入れます。

運転内容と運転表示	自動運転			連続運転	
	強運転	弱・フォロー運転	待機	強運転	弱運転
おまかせ運転ランプ	☼			−	
強運転ランプ	☼	−	−	☼	−
弱運転ランプ	−	☼	−	−	☼

運転のしかた

使用前の準備(電源を入れる)

1 分電盤ブレーカーを入れる。 ▶ 2 主電源スイッチを「入」にする。

運転をする

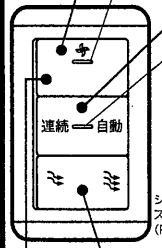
運転スイッチ … 1 右側を押す → (運転ランプ点灯 運転開始)

運転ランプ

連続運転をする / 自動運転をする

連続・自動切換スイッチ … 2 左側を押す(自動ランプ消灯) / 右側を押す(自動ランプ点灯)

自動ランプ



システム部材のコントロールスイッチ
(P-1600SWLAの場合)

風量切換スイッチ … 3

弱ノッチ連続運転をする	強ノッチ連続運転をする	弱ノッチ自動運転をする	強ノッチ自動運転をする
左側を押す	右側を押す	左側を押す	右側を押す
常時換気を行う場合に運転してください。小風量で熱交換換気をすることが大切です。	お部屋の湿度が高いと感じたとき「強」運転にしてください。	湿度を感知すると「弱」運転し、湿度が下がったら、さらに約30分運転(フォロー運転)をして停止します。	湿度を感知すると「強」運転し、湿度が下がったら「弱」運転に切換わり、約30分運転(フォロー運転)をして停止します。

停止する 運転スイッチ の左側を押す (運転ランプ消灯 運転停止)

メモ 可動パネルは運転開始(停止)操作をしてから、約10秒後に全開(全閉)になります。

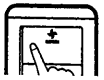
運転のしかた つづき

運転中にパネルの取付けは絶対に行わないでください。
(給気量調節つまみ(3)が破損する場合があります。パネルを取付ける際は運転停止後約10秒経過してから取付けてください。)

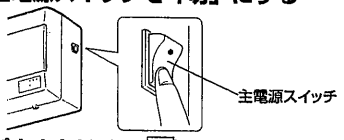
感度調節のしかた

部屋の広さや条件によって、センサーの感度を調節してください。

1.入/切ボタンを押して運転を停止する
(停止操作後、約10秒待ちます。)

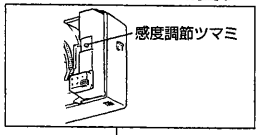


2.可動パネルが閉じたことを確認する
3.主電源スイッチを「切」にする



4.パネルをはずす 5

5.感度調節ツマミを回す



こんなときは	このようにしてください
なかなか運転しない	高感度側へまわす 感度調節 高 低
すぐに運転する場合、またはなかなか停止しない場合	低感度側へまわす 感度調節 高 低

6.パネルを元通り取付ける 6

7.電源を入れる
電源の入れかたは 3

メモ
- 可動パネルは、運転停止操作をしてから約10秒後に全閉になります。
- 感度調節ツマミは「高」⇔「低」の間のどの位置に止めてもかまいません。一度の調節で部屋の条件に合う調節ができないときは、感度調節ツマミの位置を少しずつ変えて調節してください。

お願い
- 感度調節の際は足元が不安定な状態で部品の着脱を行わないでください。
- 次のような場合はセンサーが正常に感知しないことがあります。
  - ・他の部屋で換気扇を回したとき
  - ・扇風機や冷暖房機などの強い風を直接ロスナイに当てたとき
  - ・風の強い日

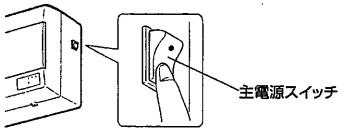
通常の状態に戻ればセンサーは適切な動作をします。

「寒いとき運転」のしかた

給気量調節つまみで給気(冷たい外気)量をおさえる運転です。
寒い地方で冬期に外気温が低くなり(−10〜−20℃)、取り入れた空気が寒く感じたり、結露により、製品本体から水滴が落ちる場合に行います。 2

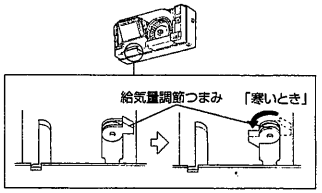
1.入/切ボタンを押して運転を停止する
(停止操作後、約10秒待ちます。)

2.可動パネルが閉じたことを確認する
3.主電源スイッチを「切」にする



4.パネルをはずす 5

5.給気量調節つまみを「寒いとき」に切換える
図のように給気量調節つまみをたおす。



6.パネルを元通りに取付ける 6

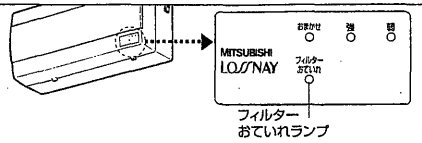
7.電源を入れる
電源の入れかたは 3

お願い
- 給気量調節つまみを切換える際は足元が不安定な状態で部品の着脱を行わないでください。
- 「寒いとき運転」の必要がなくなったときは、給気量調節つまみを元に戻してください。

お手入れのしかた

ロスナイの機能を長く維持していただくために、外気清浄フィルター・エアーフィルターに付着したごみ、ほこりを6か月に1回以上清掃してください。(ロスナイエレメントの清掃は不要です。)

本体にフィルターおていれランプがあります。
積算運転時間が1500時間になるとランプが点灯し、清掃時期をお知らせします。
主電源スイッチを切ると積算運転時間がリセットされます。



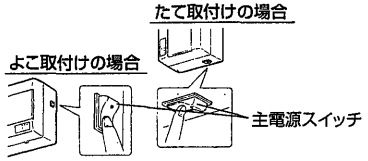
お願い ●フィルターおていれランプについて
フィルターおていれランプは、清掃時期の目安です。ランプが点灯していなくても、お客さまの使用条件に合わせてこまめに清掃してください。

⚠警告	●お手入れの際は、必ず主電源スイッチを切ってから行う。(感電やけがをすることがあります)
⚠注意	●お手入れの際は手袋を着用する(着用しないとけがをすることがあります) ●お手入れの際は足元が不安定な状態で部品の着脱を行わない。

フィルターの取出しと清掃のしかた

1.電源を切る

1．運転を停止する。
2．可動パネルが閉じたことを確認する。
3．主電源スイッチを「切」にする。



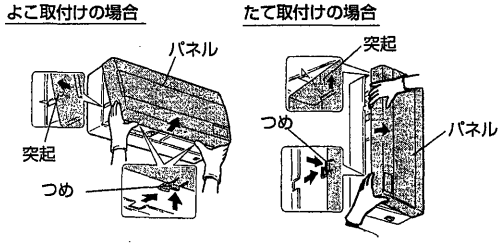
2.パネルをはずす

よこ取付けの場合
1．つめを押えながら上に引きあげる。
2．左側の突起をはずしてパネルをはずす。

メモ ●パネルが落ちないように左側で一旦引掛かるようになっています。

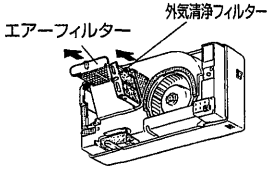
たて取付けの場合
1．つめを押さえながら右側に開ける。
2．上側の突起をはずしてパネルをはずす。

メモ ●パネルが落ちないように上側で一旦引掛かるようになっています。



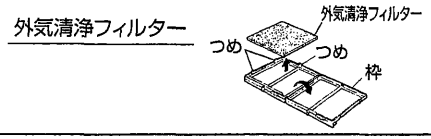
3.フィルターをはずす

●エアーフィルターを引き出す。
●外気清浄フィルターを引き出す。



4.外気清浄フィルターを枠から取りはずす

1．3か所のツメ部分を開ける。
2．外気清浄フィルターを取り出す。



お手入れのしかた つづき

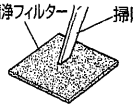
運転中にパネルの取付けは絶対に行わないでください。
(給気量調節つまみ(3)が破損する場合があります。
パネルを取付ける際は運転停止後約10秒経過してから取付けてください。)

5.各フィルターを清掃/交換する

●外気清浄フィルターの清掃
清掃：掃除機でほこりを吸いとり、中性洗剤を入れた水かぬるま湯で、押洗いする。
その後、よく乾かして水気を取る。
交換：水洗い回数5～6回を目安にシステム部材(P-20F)と交換する。

●エアーフィルターの清掃
清掃：1．軽く手でたたくか、掃除機でほこりを吸いとる。
2．汚れのひどい場合は、水またはぬるま湯で洗い流して十分に乾かす。

お願い
●熱湯で洗ったり、もみ洗いは絶対におやめください。
●火であぶることは絶対に行わないでください。

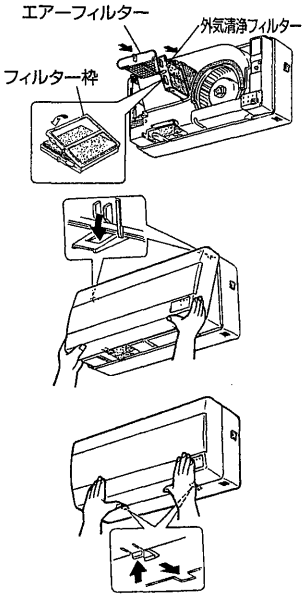


6.お手入れ後の組立てと確認

1．外気清浄フィルターを取付ける。
●フィルター枠に納め、フィルター枠を「パチン」とはめ込み本体に取付けます。
2．エアーフィルターを取付ける。
3．パネルを取付ける。

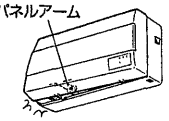
よこ取付けの場合
●上側を引掛け、下側を押さえてはめ込む。

たて取付けの場合
●右側を引掛け、左側を押さえてはめ込む。

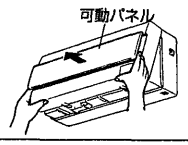


メモ

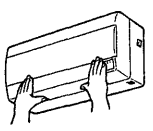
パネルアームとシャッター連動アームが当たり、パネルが閉らない場合



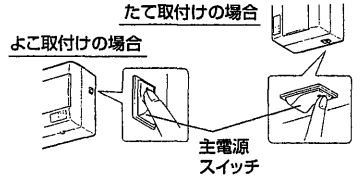
1.可動パネルを少し持ち上げ、パネルアームを移動させて取付けます。



2.パネルを閉じます。



4．電源を入れる。(3)
5．組立てが終わりましたら、次の確認をする。
(1)本体・パネルが確実に取付けられていますか？
(2)異常な音が出ていませんか？
(3)風は正常に出ていますか？
(必ず運転をして確認してください)



⚠注意 ●お手入れ後の部品の取付けは確実に行う。
(落下によりけがをすることがあります)

パネル・可動パネル・本体の清掃のしかた

●パネル・可動パネル・本体が汚れてきたら、中性洗剤を入れたぬるま湯に浸した布を固くしぼって拭き、洗剤が残らないようきれいな布で拭き取る。

お願い
●お手入れに下記の溶剤などを使用すると変質・変色する原因になります。(シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザー等の研摩剤入りの洗剤
●センサー部分には針金などを差し込まないでください。(センサー故障の原因になります)

「故障かな？」と思ったら

次のような症状があれば点検してください。点検をしても直らない場合、また下記以外の現象が生じた場合は、必ず分電盤ブレーカーを切ってからお買上げの販売店または、工事店にお申しつけください。

こんなとき	原　因	点検します
運転しない	本体へ通電されていますか？	●ブレーカーを点検します ●主電源スイッチを「入」にします ●停電ではありませんか？
	感度調節は適切ですか？	感度調節つまみを高感度側へ回します 4ページ
停止しない	感度調節は適切ですか？	感度調節つまみを低感度側へ回します 4ページ
	フォロー運転中ではありませんか？	約30分待ちます 3ページ
壁スイッチの操作と動作が違う	誤結線です	工事店へ確認します
音がする　いつもと違う音がする	パネル、フィルターがしっかり取付けられていますか？	取付け直します 6ページ
	フィルターが目づまりしていませんか？	清掃します 5ページ
音がする　運転開始、停止時に音がする	シャッターの動作音です	故障ではありません
風が少なくなった	フィルターが目づまりしていませんか？	清掃します 5ページ
スイッチを入れてもすぐに動き出さない	可動パネルは運転開始操作をしてから約10秒後に全開になります	故障ではありません
パネルが閉まらない	パネルアームとシャッター連動アームが当っていませんか？	取付け直します 6ページ
フィルターおていれランプが点灯する	清掃時期をお知らせしています	清掃します 5ページ
「おまかせ」・「強」・「弱」の3つのランプが点滅する	センサーの故障です	お買上げの販売店に修理依頼をします（「おまかせ運転」以外の運転はできます）
「おまかせ」・「弱」の2つのランプが点滅する		
給気が寒く感じる	外気温が低下していませんか？	外気温に合わせて運転状態を変えます。 2ページ

アフターサービス

三菱換気空清機 クリンロスナイ のアフターサービスは、お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」にご相談ください。

■補修用性能部品の保有期間　●ロスナイは換気扇に準じます。
換気扇の補修用性能部品の保有期間は製造打切後6年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

仕　様

形　名	電　圧（V）	周波数（Hz）	ノッチ	消費電力（W）	風　量（m³/h） 排　気	風　量（m³/h） 給　気	温度交換効率（%）	騒　音（dB）	質　量（kg）
VL-50PSAE2 VL-50PSAE2-BE	100	50	強	15.5	50	50	70	31.0	4.5
			弱	13.5	35	35	74	25.5	
		60	強	16.5	50	50	70	31.0	
			弱	13.5	34	34	75	25.5	

＊上記値は、JIS規格（JIS C9603）に基づいて測定した値です。特に騒音値は、お部屋の構造によって上記値より高くなる場合があります。

愛情点検

☆長年ご使用のロスナイの点検を！

ご使用の際このようなことはありませんか。
- ●スイッチを入れても運転しない。
- ●運転中に異常音や振動がする。
- ●こげ臭いにおいがする。

使用中止　故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店にご連絡ください。
点検、修理に要する費用は販売店にご相談ください。

お客さまメモ
サービスを依頼されるとき便利です。

形　名	
お買上げ年月日	年　月　日
お買上げ店名 （住　所） （電話番号）	（　　）＿＿＿＿＿＿

この製品には地球環境保護の一環として再資源化ができるように主なプラスチック部品に材質名を表示しています。
（材質名は主材料にISO規定の略号を使用）

三菱電機株式会社
中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号 電話0573-66-2111

この説明書は、再生紙を使用しています。